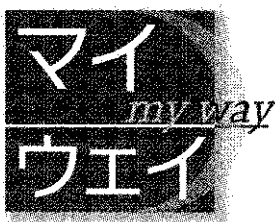


新たな挑戦

司祭叙階の後、まだ残っていた勉強を1976年3月に無事に終えて、その年の4月から名古屋市内の教会で最初の働き場を得た。教会は、1931年に建てられた古い木造の建物で、老朽化がかなり進んでいたが、私は「司牧援助司祭」



南山大学学長 ミカエル・カルマノ 23



恵方町教会のミサ

学んだ知識の実践に悩む

という任命を受けて、その者グループを指導する役割 教会地域内で車いすセンタ
恵方町教会で日曜日のミサを任された。バイブルクラ を立ち上げたが、このセ
と説教の当番、及び若い信 ス、バザーの手伝い、遠足 ンターは、教会の建物が建
て非常に大事な基礎となっ

等、2年前に取得して直された1980年代か
した大型運転免許を 活用する機会も あった。
神言会会員のゲオルク・ゲマイン
夕師が立ち上げた「愛の実行運動」
(AJU)と「愛のグループである。
(AJU)と「愛知重度障害者の生
活をよくする会」は、1973年、
互いに協力して、

当時、恵方町教会の主任を務めていた年寄りの神父はドイツ人で、帰国休暇の折に、私がいたドイツの神学院に立ち寄って、後輩に当たる我々に話をしてくれました。話の後の質問で、私は、今まで歩んできた道とその経験が学生のころから知っていたとして、もつ一度同じ道を選んだのであるのか、と彼に聞いてみた。彼はしばらく考えてから淡々と答えた。「No、多分選ばなかっただろう」と。数年後に彼の下で働くことができたことは、私にとつて本当に幸運なことであると思つた。